令和 6年 業種別労働災害発生状況

横浜西労働基準監督署

(令和7年3月末速報値)

(令和7年3月末速報				
業 種	当 年 (令和6年)	前 年 (令和5年)	増減数	増減率
01 食料品製造	17	21	-4	-19.0%
02 繊維工業				
03 衣服その他の繊維				
04 木材・木製品	5		5	
05 家具・装備品				
06 パルプ等	2	2		
07 印刷・製本	2	1	1	100.0%
08 化学工業	2	1	1	100.0%
09 窯業土石	1	2	-1	-50.0%
10 鉄鋼業	·		·	30.0%
11 非鉄金属	2	1	1	100.0%
12 金属製品	7	4	3	75.0%
13 一般機械器具	3	6	-3	-50.0%
14 電気機械器具	0	3	-3	-100.0%
15 輸送機械製造	9	9		100.070
16 電気・ガス	1	1		
	4		1) 6 (1)	60.0%
17 その他の製造 01 製造業小計	55		1) -6 -(1) 1) -6 -(1)	-60.0%
01 製造業小計 02 鉱業小計	55	61 (1) -6 -(1)	-9.8%
	22	22 /	2) 4 (2)	4 20/
01 土木工事	22	23 (2 7	2) -1 -(2)	-4.3%
01 鉄骨・鉄筋家屋	5		-2	-28.6%
02 木造家屋建築	5	9 3	-4	-44.4%
03 建築設備工事	2		-1	-33.3%
09 その他の建築工事	27	16	11	68.8%
02 建築工事	39	35	4	11.4%
03 その他の建設	21 (1)	17	4 (1)	23.5%
03 建設業小計	82 (1)		2) 7 -(1)	9.3%
01 鉄道等	1	1		
02 道路旅客	40	31	9	29.0%
03 道路貨物運送	89	93	-4	-4.3%
04 その他の運輸交通				
04 運輸交通業小計	130	125	5	4.0%
01 陸上貨物	12	7	5	71.4%
02 港湾運送業				
05 貨物取扱小計	12	7	5	71.4%
01 農業	6	1	5	500.0%
02 林業				
06 農林業小計	6	1	5	500.0%
01 畜産業	1	1		
02 水産業				
07 畜産・水産業小計	1	1		
01 卸売業	12	17	-5	-29.4%
02 小売業	125	114	11	9.6%
03 理美容業	1	3	-2	-66.7%
04 その他の商業	17	14	3	21.4%
08 商業	155	148	7	4.7%
01 金融業	2	2		,
02 広告・あっせん	_	2	-2	-100.0%
09 金融広告業	2	4	-2	-50.0%
10 映画・演劇業	1	•	1	33.070
11 通信業	12	18	-6	-33.3%
12 教育研究	10	12	-2	-16.7%
01 医療保健業	157	406	-249	-61.3%
02 社会福祉施設	194	257	-63	-24.5%
03 その他の保健衛生	2	4	-03	-50.0%
13 保健衛生業	353	667	-314	-47.1%
01 旅館業	1	2	-314	-50.0%
02 飲食店	39	44	-5	-11.4%
03 その他の接客	16	12	4	33.3%
03 その他の接各 14 接客娯楽	56	12 58	-2	-3.4%
15 清掃・と畜	38	34	4	11.8%
15 肩肺・C 音	1	34	1	11.0%
	I		1	
01 派遣業	00	04	-	40 40/
02 その他の事業	26	31	-5	-16.1%
17 その他の事業	26	31	-5	-16.1%
会場が例の数字はは業4.5 を関す例の数字はは業4.5	940 (1)		3) -302 -(2)	-24.3%

各欄左側の数字は休業4日以上の労働者死傷病報告受理件数、右側()内は死亡災害件数(内数)。